

会 議 録

会 議 名	佐野市立出流原小学校・佐野市立赤見小学校統合準備委員会 通学部会 令和7年度 第2回会議
日 時	令和7年8月8日（金） 午後6時30分～午後6時50分
場 所	赤見地区公民館 2階 第1会議室
出 席 者	<p>【参加者】（10名） 別紙「部会員名簿のとおり」 （欠席者 なし）</p> <p>【事務局】（計9名） 佐野市教育委員会 教育部 学校適正配置課 課長、係長、係員4名</p> <p>佐野市都市建設部 交通政策課 課長、係長、係員1名</p>
配 付 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第、委員名簿 ・ 資料1 こども110ばんの家、ながら見守り件数
委員会内容	<p>委員会の内容については以下のとおり。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 司会（学校適正配置課長） 2 部会長あいさつ 3 議事 <p>（1）通学手段について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局から資料1を説明。質疑なし。 ・ 第1回会議で事務局が説明した提案について意見を求めた。 <p>≪出流原小学校グループの回答≫ （部会員1）7月26日（土）奉仕活動後、事務局から保護者に向けて改めて説明をお願いした。事務局の説明終了後、1年生から4年生の保護者を対象にアンケートをとった。対象は24世帯で回収できたのは21世帯、回収率は87.5%である。アンケートの内容は、市の提案を「受け入れられる」か「受け入れられない」かどちらか丸をつけてもらい、自由意見の記載欄を設けた。賛成19件、反対2件であり、提出された保護者の90%以上が受け入れられるという結果であった。 次に、自由意見として、通学路について児童がどこを通過して</p>

いくのか心配である、赤見小からの直線距離では3kmには満たないが、道のりで3km近くなるかもしれない児童の場合、市はどのように対応するのかという意見が出た。

登下校時の暑さに関する意見もあった。

こども110ばんの家、ながら見守りについては、周知を行ってもらい、1人でも多くの保護者、地域の方々に関わっていただく環境づくりができればよいとの意見が出た。

国道293号線を横断して赤見小学校に通う児童もいるが、数年に1度、大きい事故が発生しているため、登校班の編成であったり、登校班に合流するまで距離に関係なく環境等も考慮し、デマンド交通といった手当てをしていただけないかという意見が出た。以上の意見を踏まえて事務局の回答を伺いたい。

(部会長)結果として、事務局案に賛成でよろしいか。

(部会員1)賛成である。

(部会長)通学路、見守り、登校班の編成、3km以内でデマンド交通等の支援は可能かという意見が出たが、事務局の回答を伺いたい。

(事務局(学適))通学路は、各地区の育成会と連携し、作業部会のような場で具体的にどの道を通ったらよいか、まずは地域の方からご提案いただきたいと考えている。

育成会関係者をどのように招集するかは今後検討していくが、教育委員会で通学路担当の部署もあるため、連携しながら通学の安全という事項でどのようなことができるか決めていき、最終的には、来年度のうちに通学路点検を行い現地調査を実施する作業を進めていきたい。

暑さ対策は、全市的な課題であり、具体的に何ができるかといった点ではこの場で申し上げにくいところであるため、ご了承いただきたい。

国道293号線の北側について、距離がすべてではないと申し上げたが、ひとつの目安となるため、今回の統合にあたっては、ご承認いただいた内容で進めてまいりたい。時期は未定であるが、次の段階として赤見中学校区小中一貫校の整備があるため、そこで改めて検討する。

ただ、話を聞かずに断るというわけではない。新しい家が増えたり、どうしても判断が難しいケースは出てくる場合があるため、その都度、話は伺うが、市としても取り得る対応には限度があることをご承知おき願いたい。

見守り活動については、今後、学校支援部会を立ち上げる予定である。地域と学校でどのように連携していくのかを検討する部会であり、地域として見守り活動はどのようなことができるのか議題に上がってくると考えられ

る。

登校班は、通学路を検討する際、育成会等地域の実情に詳しい方々で調整し、赤見小まで通学できるよう協議を進めていく。

葛生義務教育学校では、育成会長同士でこの場所で合流すれば登校班が組めるといった具体的な話をしていた経緯がある。同様の方法であれば、地域の方が最適と思われる通学路及び通学班ができると考えているため、ご了承いただきたい。

(部会長)今の事務局の説明について疑義等はあるか。

(部会員1)特になし。内容は理解できた。

(部会員2)前回の会議録に要望書を提出したという文言が記載されているが、要望書の内容を赤見小学校側にも知っていただきたいため、配布したい。

・要望書配布。

(部会員2)2月17日に提出した要望書の内容が赤見小学校側は不明であるため、参考に配布させていただいた。要望書の提出後、3月11日の教育委員会臨時会で統合を進めることが可決されたという認識でよろしかったか。

(事務局(学適))そのとおり。

(部会員2)要望書裏面の①、②の項目が通学に係る部分である。先ほど、国道293号線以北の話が出たが、本日、県道山形寺岡線付近の空き家が崩落し片側が通行止めになっていた。天気の異常気象も含めて不安を抱えている保護者もいる。今後も悩みを抱えている方には、個別に対応していただけるとのことで、丁寧に向き合い、安全面にも配慮していただきたい。

(部会長)通学に係る部分は少しでも不安を解消できるようにしていけたらと考えている。続いて赤見小学校からご意見を伺いたい。

・赤見小学校グループからの意見なし
・協議の結果、通学手段について、事務局提案のとおり進めていくことが決定した。

(2) その他

・全体を通して質疑等なし
・事務局から連絡

(事務局(学適))今後は、通学路、通学班の調整をしていく。通学の手当が必要な方は、個別に協議を進める。最終的に通学に係る検討事項は通学部会で取りまとめる。次回開催は事前に通知で案内するため、出席をお願いしたい。

4 閉 会